

「特集」

旅人・文・向笠千恵子

江戸東京
鍋ものがたり

- 22 浅草鍋めぐり 前編 / ねぎの香りに誘われて /
 COLUMN ① 寄り道鍋めぐり 江戸東京野菜の鍋
 34 浅草鍋めぐり 後編 / 伝えたい老舗の小鍋 /
 39 江戸東京鍋ものがたり (浅草鍋めぐり案内図) ■
 40 COLUMN ② 東の鍋もいけれど…個性際立つ、西の鍋

浅草の老舗「ちんや」のすき焼き。目の前で仕立てられていくすき焼きはドラマチックな鍋料理だ
 写真=阿部吉泰

- 14 特別企画 明治・大正・昭和 案内人・文・西宮沢洋
 モダン建築をめぐる京都旅 (京都市)

- 54 おいしいもんには理由がある 文・土井善晴
 汽水が育む大和しじみ (島根県松江市) ■

- 7 京都の路地まわり道 文・千宗室
 わすれもの
 9 ひとときエッセイ「そして旅へ」
 文・バリック
 夜の温泉街の酒場にて
 12 清水ミチコ (タレント)
 わたしの20代
 柳家喬太郎の旅メシ道中記
 グリルミヤザキの
 ハンバーグ (福岡県久留米市)
 44 今日もミュージアム日和 文・栗原祐司
 昭和のくらし博物館 (東京都大田区)
 48 地元にエール これ、いいね！
 伊勢根付 (三重県伊勢市)
 みほとけさんの心に響く奈良仏めぐり
 50 岡寺・如意輪観音坐像
 (奈良県高市郡明日香村) ■
 58 旅するリラックマ
 三河工芸ガラス美術館 (愛知県西尾市)
 77 ホリホリの旅の絵日記 文・絵・ほりのふゆき
 どこから見ても巨大な絶景 (静岡県)

江戸東京 鍋ものがたり

目次



江戸東京の鍋ものがたり。鍋ものは、江戸時代から、庶民の食文化として、大いに発展した。鍋ものは、江戸時代から、庶民の食文化として、大いに発展した。鍋ものは、江戸時代から、庶民の食文化として、大いに発展した。

鍋ものは、江戸時代から、庶民の食文化として、大いに発展した。鍋ものは、江戸時代から、庶民の食文化として、大いに発展した。鍋ものは、江戸時代から、庶民の食文化として、大いに発展した。



鍋ものは、江戸時代から、庶民の食文化として、大いに発展した。鍋ものは、江戸時代から、庶民の食文化として、大いに発展した。鍋ものは、江戸時代から、庶民の食文化として、大いに発展した。